

JBL2目標は新人王

名寄初のプロ選手・バスケットで大塚さんが夢かなえ



【名寄】名寄初のプロバスケットプレーヤー誕生―。名寄市出身で東海大学OBの大塚裕土さんが、リンク栃木ブレックスの下部育成チーム(JBL2・日本バスケットボールリーグ二部機構)と新規契約を結ぶことが決まった。

大塚さんは昭和六十二年八月、名寄市の生まれ。名寄小四年時にミニバスケットボール少年団に入団。小学時から身長一七二センチの長身で少年団、名寄東中でのポジションはセンター。東海大四高校(札幌)でパワーフォワード。東海大学(関東一部リーグ)ではスモールフォワードにポジションアップ。

プロになる―という小さなときからの夢をかなえ、一握りの選手しか立てない舞台に挑む大塚さんは「すぐにJBLに昇格できるとは考えていませんが、早くJBLのコートに立ちたい。また、JBL2では得点王、新人王を取りたい」と力強く語る。

(写真＝名寄初のプロバスケット選手となった大塚さん)

[2010-05-13-19:00]

名寄新聞社

〒096-0010 北海道名寄市大通南2丁目

TEL:01654-2-1717/FAX:01654-3-2181